



Title	阪大法学 67巻 3・4号 和文目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2017, 67(3-4)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/87022
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

目 次

卷頭の辞	下林 村 眞智 美良
破産管財人の善管注意義務違反と不当利得	平田 健治
——最高裁平成一八年一二月二一日二判決の枠組の再検討——	7
アメリカ債権回収法における執行力の研究序説	藤本 利一
——コモンローのDormant法理を手がかりに——	15
「第三者委員会」についての法社会学的考察	福井 康太
——ソフトローをエンフォースする事実的な力をめぐって——	63
紛争過程における断行の仮処分	仁木 恒夫
働き方改革と労働時間規制	水島 郁子
使用者の意見表明と支配介入	87
——アメリカ労使関係法との比較——	105
遺産確認の訴えに関する覚書き	地神 亮佑
大江 毅	131

ギグエコノミーにおける働き方と労働者性……………オカケイコ
——米国を例として——

台湾労働基準法の近時の改正に関する一考察……………周兆昱	203
台湾における「一例一休」制度について……………廖修雅	227
——二〇一六年改正労働基準法の課題——	
中国における労働契約解除時の経済補償金制度……………荀夢	253
労働者の自殺をめぐる労災認定に関する問題点……………井寄奈美	277
池田辰夫教授略歴・主要著作目録……………	301
小鳩典明教授略歴・主要著作目録……………	324